

付属品 ●コンクリートプラグ ×3本 ●トラスタッピングビス ×3本

※施工前に必ず、本紙及び別紙の安全上のご注意をよくお読みの上、正しく施工して下さい。

**本製品の電気配線は電気工事専門業者・有資格者にご依頼ください。**

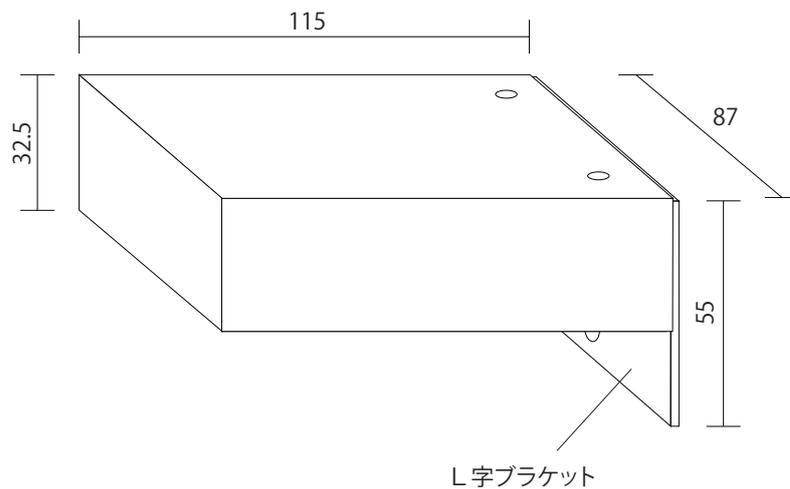
- ・取付前にCD管を使用した電気工事が必要となります。外壁の工事の前にご依頼ください。
- ・本製品は発光ダイオードを使用し、100V直結仕様となっております。
- ・施工前に必ず点灯確認を行ってから施工し、施工後は必ず点灯確認をし引き渡しを行って下さい。
- ・照明用配線には VVFφ1.6 または φ2.0 の 3 芯単線（アース線を含む）を準備して下さい。

**■ 施工上の注意事項**

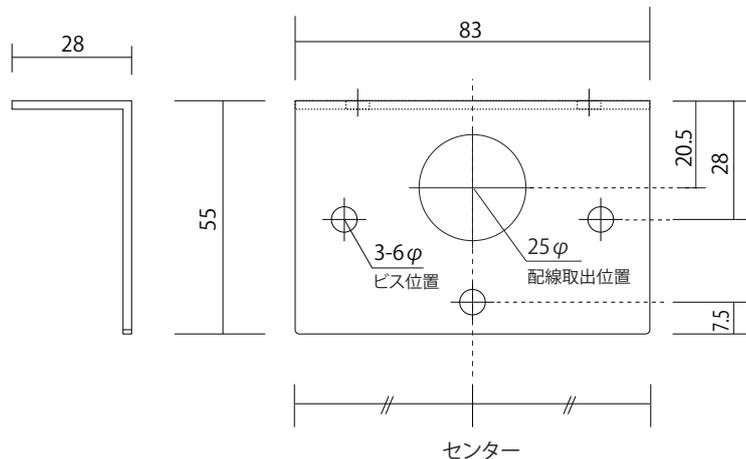
⊘ ……禁止をあらわします    ⚠ ……必ず実行をあらわします

- ⚠ 結線部は必ず自己融着テープ等で巻いて防水・絶縁処理を行って下さい。
- ⚠ 他の器具とは並列でつないで下さい。（LED球／0.76W）
- ⚠ 必ずAC100Vで設置頂きますようお願い致します。 → 過電圧を加えると火災の原因になります。
- ⊘ 調光器・ホタルスイッチと組み合わせて使用しないで下さい。 → 故障の原因になります
- ⊘ 器具を改造したり仕様以外の部品交換は行わないで下さい。 → 火災・感電により事故につながる恐れがあります。

## 〈寸法図〉



## (L字ブラケット)



32.5

シングルブラケット

不乾性パテ(現場手配)

※CD管の入り口は不乾性パテで塞いでください。

アース線

LED球

CD管(現場手配)

Gロッド

約33mm(壁面との隙間)



割れやひびを防ぐためガラス本体はコンクリートなどの硬いものに直接あたらないようにしてください。石やコンクリート等、硬いものが直接あたりますと、破損の原因となります。

下部埋設深さが20mm以内の場合はガラスの周りを多めのシリコンでしっかり充填して下さい。

下部を埋設(20mm以上)される場合は割れを防止するため必ずガラス本体に緩衝用のゴムを巻き、両面テープやひも等で締めつけ設置してください。

※底部にも必ずゴムを取り付けてください。

GLとガラスの周りはグレー色のシーリングで仕上げして下さい。

下部のみ込み  
12mm以上

壁

GL ▼

ゴム板3mm

※ゴム板は同梱いたします

Gプレート下部は捨てコン等を打ち、ガラスの自重で沈まないように施工して下さい。

埋設深さが15mm以上の場合は、ご発注時に埋設深さをご連絡下さい。埋設深さ分のゴム板を同梱致します。連絡なき場合は同梱致しません。

### お手入れについて

本製品に使用しておりますステンレスは特に錆びにくい SUS304 を使用しておりますが、使用状況や、取付場所の環境によってもらい錆が発生する可能性があります。海岸沿い等の住環境での塩分、油脂、土埃中の鉄粉を含む雨水等がステンレス部に付着し、そのまま長時間放置されますと、もらい錆の原因となります。

汚れが付着した場合は、中性洗剤でお手入れし、最後は必ずきれいな水で洗い流し、乾いたやわらかい布で拭いてください。

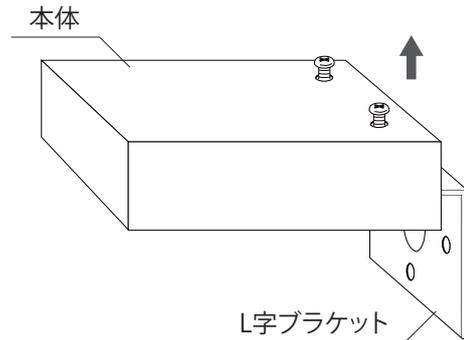
### 破棄について

ご不要になった商品は、各地域のルールに従って正しく処分してください。

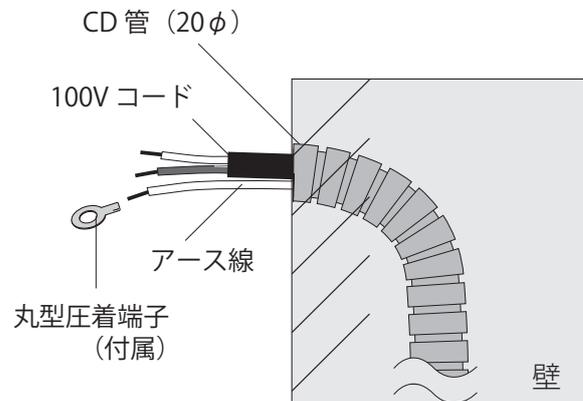
- G.ロッドはカタログに掲載のとおり、サイズに±10mm程度の誤差がございます。施工の際はご注意ください。
- 紫外線を浴びる事により経年変化が起これ、ガラスが若干変色する場合があります。ご了承ください。
- 上部・下部端面にかけがある場合がございますが、製品として問題ございません。あらかじめご了承ください。
- 製造上外周部に若干のスリ傷と泡の露出による穴がございます。
- 黄変しますので、クリアのシリコンは使用しないで下さい。また、シーリングはゴムが接触している箇所から変色を起こすことがありますので、バックアップ材やボンドブレイカーで縁切り後、施工することを推奨します。

# 施工方法

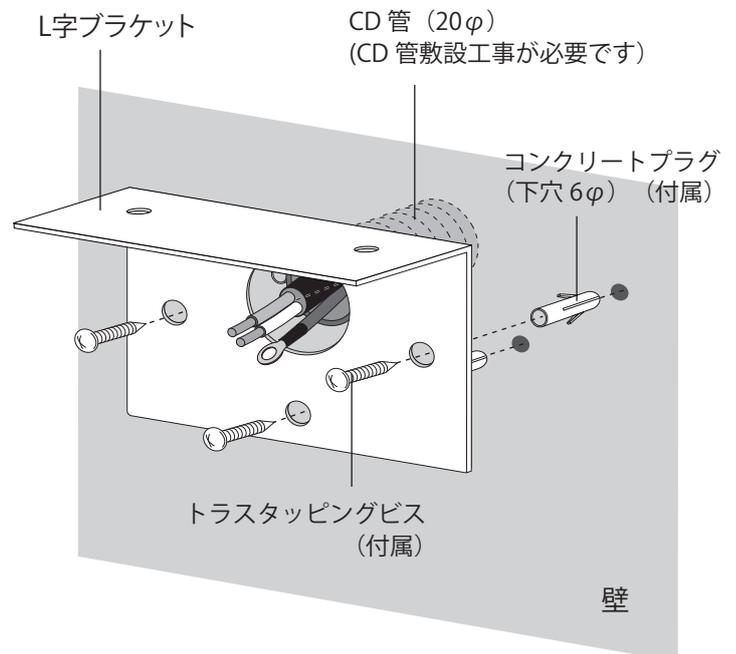
- 1 シングルブラケット上面のネジを外すと、本体とL字ブラケットに分かれます。



- 2 取付場所にCD管を敷設します。  
通線ワイヤー等を使用し、100Vコードとアース線を引き込んで下さい。  
同梱の丸型圧着端子をアース線に取付けてください。

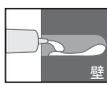


- 3 位置や水平バランスを考慮し、壁面に取付穴の印をつけます。  
印をつけた箇所にコンクリートプラグの下穴 (6φ) を開け、取付けてください。

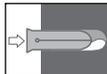


## 【コンクリートプラグの取付】

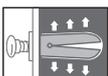
ドリルで開けた壁面の穴に  
万能接着剤を流し込みます。



プラグを奥まで差し込みます。  
※溢れ出た接着剤は必ず拭き取ってください。



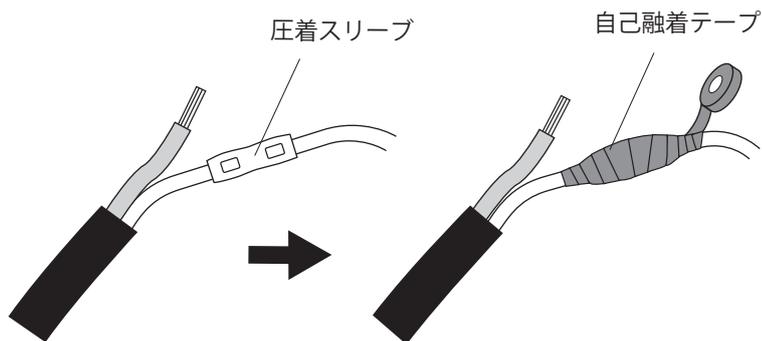
### プラグの効果



ビスをねじ込むことで  
プラグが開き、壁から  
ビスが抜けにくくなります。

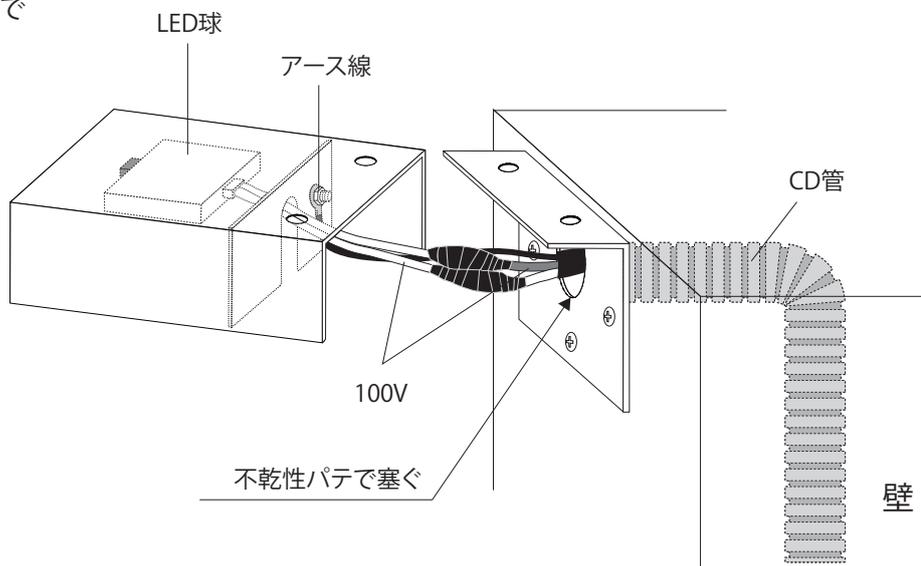
- 4** 100V ケーブルを結線します。  
LED 球から出た線と 100V コードを接続し、  
圧着スリーブなどでかしまてください。  
アース線も結線してください。  
圧着箇所、自己融着テープ等を巻きつけ、  
確実に防水・絶縁処理を行ってください。  
アース線はアース線取付ビスに留めてください。

※アース工事は電気設備技術基準の  
D 種接地工事に従って作業してください  
※必ずアース線を接続してください。  
アース線の接続が不完全な場合、  
感電の原因となります。



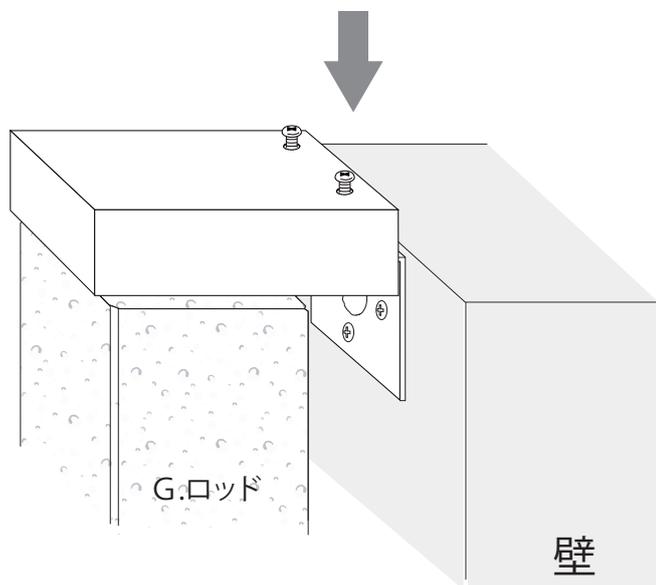
- 5** 結線部はCD管へ落とし込んで、  
収めてください。

CD管の入り口は不乾性パテで  
塞いでください。



- 6** Gロッドをセットし、本体をL字ブラケットにかぶせ、ビスで留めます。

※Gロッドがシングルブラケットに  
入らない場合は、内側のスポンジを外し、  
Gロッドとブラケットの間をグレー色の  
シーリングで仕上げてください。



※本製品はスイッチ等の制御部材は付属しておりません。  
制御部材は別途ご用意ください。